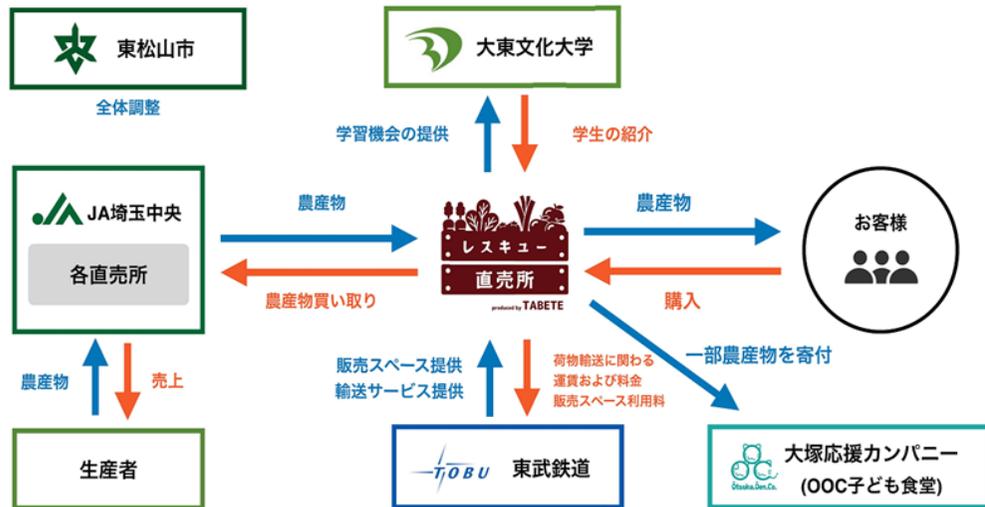


余った農産物を「TABETEレスキュー直売所」や「子ども食堂」で有効活用 (埼玉県東松山市)

埼玉県東松山市は、様々な事業者・大学と連携し、同市周辺のJA農産物直売所で売れ残った新鮮な農産物を、連携の鉄道会社の列車で都心の池袋駅に輸送。「TABETEレスキュー直売所」を駅構内に設置し、仕事終わりの通勤客等に再販売、また、一部の農産物は子ども食堂へ無償提供することで、食品ロス削減の取組の体制を実現。

□「TABETEレスキュー直売所」全体スキーム

「東松山市まち・ひと・しごと創生に関する協定」を締結した事業者・大学等で体制づくり



地域活性化・食品ロス削減の同時実現

本事業における食品ロス削減量の累積 **38.1トン**

(2021年3月の実証実験から、2023年1月末日現在)

〈JA農産物直売所〉



売れ残ってしまった農産物の箱詰め

〈池袋駅ホーム (東京都)〉



電車からの荷下ろし



〈池袋駅改札付近〉

駅を利用する通勤客等へ販売
(販売は、大学生による運営)

埼玉県東松山市HP :

http://www.city.higashimatsuyama.lg.jp/business_sangyo/norin/agricultural_support/1629078441655.html